

折に触れ 四字熟語

NO. 307 『侃侃諤諤』 かんかん がくがく

< 意味 > ひるまずに述べて盛んに議論するさま。議論の盛んなことの形容。また、はばかりことなく直言するさま。

< 出典 > 「侃侃」は『論語』^{きやうとう}郷党、「諤諤」は『史記』^{しやうくんでん}商君伝

表 言 : 侃侃諤諤と議論を戦わす

用 例 : 好戦論者の、侃侃諤諤の論の前には、いつも、非戦論者の意気は、揚がらないものだ。

< 舟橋聖一・花の生涯 >

語 釈 : 「侃侃」は強くまっすぐなさま。剛直なさま。「諤諤」は、はばかりことなくありのままを正しく直言するさま「侃諤」ともいう。

一 言 : 10月15日付けの goo 辞書四字熟語のランクで1位になっていました。当日は衆議院選挙の公示日だったからでしょうか。たしかに、公示日前から各テレビ局で政党の代表が一堂に会して論争する報道が目立ちましたが、この頃の討論会は各人が持ち時間内で意見を述べるやり方がほとんどで、侃侃諤諤と言い合う議論は見られません。

参照文献 : 岩波書店「四字熟語辞典」